

2016年1月12日
タイププロジェクト株式会社

タイププロジェクト、横浜をイメージした都市フォント 「濱明朝」のクラウドファンディングを発表

FAAVO 横浜での支援で、ミニセットとフルセットなどを提供

タイププロジェクト株式会社（東京都練馬区 代表取締役社長 鈴木 功、以下タイププロジェクト）は、都市フォントプロジェクトのひとつとして、横浜をイメージして2009年から開発している「濱明朝（開発名濱明朝体）」のクラウドファンディングを発表しました。ファンディング期間は本日より90日間（1月12日～4月10日）で、FAAVO 横浜（<https://faavo.jp/yokohama/project/977>）にて実施いたします。ファンディングでは、目標額達成時にミニセット版と製品発売時にフルセットをダウンロードいただけるコースと、濱明朝を使用した名刺やバッグなどのコースを用意しています。ミニセット版は発売予定がありませんので、提供はクラウドファンディングのみとなります。

「濱明朝」は、キャプション、テキスト、ヘッドライン、ディスプレイの4つのカテゴリでそれぞれ6ウエイト、計24フォントのファミリーです。ミニセット版は、仮名、英数字、教育漢字に加えて横浜の区表示に使用する92文字を追加した1,555文字セットで、フルセット（スタンダード版／9,498文字）は、2017年に発売予定です。

	キャプション	テキスト	ヘッドライン	ディスプレイ
EL	東あアHa	東あアHa	東あアHa	東あアHa
L	東あアHa	東あアHa	東あアHa	東あアHa
R	東あアHa	東あアHa	東あアHa	東あアHa
M	東あアHa	東あアHa	東あアHa	東あアHa
B	東あアHa	東あアHa	東あアHa	東あアHa
H	東あアHa	東あアHa	東あアHa	東あアHa

Type Project

タイププロジェクトの都市フォント構想は、文字を活用することで都市のアイデンティティを強化しようという試みです。その地域が育んできた固有の文化を文字のデザインにとりこみ、都市らしさを醸成することを目的としています。タイププロジェクトの代表取締役、鈴木 功は「都市フォントプロジェクトは、さまざまなかたちでの地域の皆様の参加を理想としています。その地域の皆様の共感とともに育っていく。それが都市フォントの目指すところです。今回、フォントの開発段階から皆様に応援していただきたいという思いで、クラウドファンディングを選択しました」と述べています。

「濱明朝」は、港を往来するフェリーや水平線をイメージしたほっそりとした横画に対し、海上から望む建築群を表現したどっしりとした縦画の太さを持たせた明朝体です。縦画と横画の対比を際立たせるという特長をより強く押し出したファミリー展開で、都市の幅の広さや、新しいものを取り入れるといった横浜の懐の深さを表しています。見出しやタイトル、本文や注釈などの幅広い用途での使用を想定して、一貫性を保ちながら太さのバリエーションを持たせています。風にはためく旗や錨のイメージという港らしさを演出した欧文は、漢字との調和を考慮したモダンローマン体を採用しています。

濱明朝のデザインを担当した、タイプデザイナーの両見 英世は次のように述べています。「濱明朝は、フィールドワークで得られた横浜のイメージや、市民参加によるブランディング事業で出された 2000 以上の言葉を参考に、おしゃれな街、歴史とともにある港、伝統と新しいものの共存というキーワード抽出して制作しています。横浜の街で生まれ、いつか横浜を彩る風景の一部となることを目指しています」

都市フォント構想について

タイププロジェクトでは、都市フォント構想のもと、「濱明朝」のほか、名古屋のシンボルである金のシャチホコを主要なモチーフとした「金シャチフォント」と、デジタルサイネージ時代のサインシステム用フォントをベースに街区表示用書体として制作した「東京シティフォント」の開発にも取り組んでいます。



東京シティフォント



名古屋 金シャチフォント

FAAVO横浜について

FAAVO 横浜は、「横浜を盛り上げるプロジェクトを、遠くにいながら支援／応援できるサイト」として、多くの支援を集めています。横浜の歴史ある中心市街地のビルの空き室をリノベーションし、ソーシャルビジネスの担い手やアントレプレナー、クリエイター、IT スタートアップなど、地域・エリアを活性化していくプロジェクトとしてスタートした「mass×mass|関内フューチャーセンター」が運営しています。

Type Project

タイププロジェクト株式会社について

「文字の可能性を広げたい」それがタイププロジェクトの原動力です。2001年の創業以来、AXIS FontやTP明朝など、次世代標準を目指したベーシックなフォントを提供しています。また、企業のブランディングを促進するコーポレートフォント、都市のアイデンティティを表現する都市フォントなど、多彩な成果をあげています。「文字を通じて人々の生活をより快適に、より豊かなものにする」という企業理念のもと、新しい社会に必要な書体を開発する21世紀の文字カンパニーとして活動しています。

Web	typeproject.com
オンラインショップ	shop.typeproject.com
Facebook	facebook.com/typeproject
Twitter	@typeproject

【製品に関するお問合せ先】

タイププロジェクト株式会社

admin@typeproject.com

【報道関係者お問合せ先】

共同ピーアール株式会社 田村・上瀧（こうたき）

typeprojectpr@kyodo-pr.co.jp

Tel : 03-3571-5238

タイププロジェクト株式会社が提供するフォントプログラムに関するすべての著作権、知的財産権および所有権は同社に帰属します。タイププロジェクトおよびType Projectロゴ、TP明朝はタイププロジェクト株式会社の日本およびその他の国々における登録商標または商標です。その他の商標はそれぞれ各社の登録商標または商標です。

Type Project

クラウドファンディングでのご支援について

FAAVO 横浜でのご支援いただいたお客様は、目標額達成時に濱明朝ミニセット版を、製品発売時にフルセット版をダウンロードいただけます。クラウドファンディングの支援コース内容は下記の8種類となります。
*ミニセット版はクラウドファンディングでの提供のみとなります。発売の予定はありません。

FAAVO 横浜「濱明朝クラウドファンディング」サイト：<https://faavo.jp/yokohama/project/977>

期間：2016年1月12日～2016年4月10日

支援コース

■ 5,000円のご支援

目標額達成時：濱明朝を使用した手ぬぐい

■ 10,000円のご支援 (10名限定)

目標額達成時：濱明朝を使用した名刺作成

■ 15,000円のご支援

目標額達成時：1フォント「濱明朝ヘッドラインB」のミニセット

製品発売時：1フォント「濱明朝ヘッドラインB」のスタンダード版 (20,360円相当)

■ 35,000円のご支援 (18名限定)

目標額達成時：濱明朝を使用したバナーで制作したトートバッグ

■ 55,000円のご支援

目標額達成時：4フォント「濱明朝キャプションR、テキストL、ヘッドラインB、ディスプレイH」のミニセット

製品発売時：4フォント「濱明朝キャプションR、テキストL、ヘッドラインB、ディスプレイH」のスタンダード版 (81,440円相当)

■ 75,000円のご支援

目標額達成時：6フォント「濱明朝ヘッドラインEL、L、R、M、B、H」のミニセット

製品発売時：6フォント「濱明朝ヘッドラインEL、L、R、M、B、H」のスタンダード版 (110,000円相当)

■ 245,000円のご支援

目標額達成時：9フォント「濱明朝ヘッドラインEL、L、R、M、B、H、キャプションR、テキストL、ディスプレイH」のミニセット

製品発売時：24フォント「濱明朝キャプション、テキスト、ヘッドライン、ディスプレイのEL、L、R、M、B、H」のスタンダード版 (390,000円相当)

■ 555,000円のご支援

目標額達成時：9フォント「濱明朝ヘッドラインEL、L、R、M、B、H、キャプションR、テキストL、ディスプレイH」のミニセット
+ AXIS Font ProN 18フォントセット (370,000円相当)

製品発売時：24フォント「濱明朝キャプション、テキスト、ヘッドライン、ディスプレイのEL、L、R、M、B、H」のスタンダード版 (390,000円相当)

